
ICAO ASP(監視システムパネル)WGW会議 におけるマルチラレーションの検討結果概要

ASP-WGW会合の概要

- 平成20年12月8日～12日
- ICAO本部(モンリオール)
- 参加国および参加機関: アメリカ、イギリス、ドイツ、フランス、スウェーデン、ロシア、オーストラリア、ブラジル、タイ、中国、サウジアラビア、ナイジェリア、ケニア、Eurocontrol、IFATCA、IFALPA、ICAO
- 日本からの出席者
 - 電子航法研究所 小瀬木上席研究員、宮崎主任研究員
 - 東芝 伊野課長
 - M R I 松阪主任研究員
 - J A L I 秦リーダー
 - A N A 那波主席
 - 航空局 管制技術課 臼井

ASP-WGW会合の主な議題

□ 主な議題

- Annex10 Vol.Ⅲ、Ⅳおよび関連マニュアル等の改定
- Doc.9xxx 航空監視マニュアル(ASM)作成
- 空対空監視
- マルチラレーション
- 1030/1090MHz信号環境
- Required surveillance performance (RSP)
- その他

マルチラテレーションに関する議事内容

- Annex10 Vol.IV Chapter-6 に新項目「Multilateration Systems」を追記することが承認された。
- 新しいガイダンスマテリアルであるASM (Aeronautical Surveillance Manual) / ICAO Doc.xxxx (今回のWGWで承認) に、新設追記することが承認された。

新規追加項目の概要 (Annex10 Vol.IV Chapter-6)

- Annex10 Vol.IV Chapter-6 は以下の項目から構成されている。
 - 第1章:定義(Definitions)
 - 第2章:機能要件(Functional requirements)
 - 第3章:信号環境への配慮(Protection of the Radio Frequency Environment)
 - 第4章:性能要件(Performance requirements)

注:具体的な機能要件についてはICAO Annex10 Vol.IV Chapter-3を準拠し、運用上の性能要件についてはEUROCAE ED-117 (A-SMGCS) および ED-142 (WAM) を参照するように記述されている。

新規追加項目の概要 (ASM/ICAO Doc.xxxx)

- ASM/ICAO Doc.9xxx のAppendix-L(マルチラレーション)は以下の項目から構成されている。
 - 第1章:序章(Introduction)
 - 第2章:運用概要(Principle of Operation)
 - 第3章:装置構成(System Architectures)
 - 第4章:航空機の識別および高度の特定(Identification and Altitude Determination of Aircraft)
 - 第5章:技術的検討事項(Technical Considerations)
 - 第6章:WAMの事例(Examples of WAM Applications)